

2020 年度 研究サマリー

研究会名称	ROD-21 研究会	
代表者所属	福岡腎臓内科クリニック	
代表者氏名	谷口 正智	
<研究方法> 慢性腎臓病に伴う骨ミネラル代謝異常（CKD-MBD）に関する知見に関して，他施設の医師に参加いただき，若手医師の新規研究について考察することや，他分野のスペシャリストの先生を招請して年 2 回の研究会を開催している．		
<研究成果> 2020 年 2 月 1 日 第 41 回 ROD-21 研究会を開催した（徳島県徳島市）． 一般演題 演題 1：「ラットにおける急性腎障害後の急激な骨形態の変化」（東海大学医学部 腎内分泌代謝内科 中川洋佑） 演題 2：「二次性副甲状腺機能亢進症における副甲状腺細胞増殖に関する検討」（東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 内山威人） 特別講演 1 「ビタミン D-ビタミン D 受容体の最新の知見」（東徳島大学先端酵素学研究所 オープンイノベーション領域 分子内分泌学研究分野 特任講師 沢津橋俊） 特別講演 2 「透析患者とむずむず脚症候群の関連性：モデルマウスを使った検討」（徳島大学大学院医歯薬学研究部 統合生理学分野 教授 勢井宏義） 記念講演 「リン研究の歩み」（徳島大学大学院医歯薬学研究部 応用栄養学分野 教授 宮本賢一） （コロナ禍のため，2020 年は 1 回のみの開催）		

<掲載雑誌>

1. Uchiyama T, Ohkido I, Nakashima A, et al: Severe chronic kidney disease environment reduced calcium-sensing receptor expression in parathyroid glands of adenine-induced rats even without high phosphorus diet. *BMC Nephrol* 2020;21(1):219.
2. Uchiyama T, Tatsumi N, Kamejima S, et al: Hypermethylation of the CaSR and VDR genes in the parathyroid glands in chronic kidney disease rats with high-phosphate diet. *Hum Cell* 2016; 29(4):155-61.
3. Sawatsubashi S, Nishimura K, Mori J, et al: The Function of the Vitamin D Receptor and a Possible Role of Enhancer RNA in Epigenomic Regulation of Target Genes: Implications for Bone Metabolism. *J Bone Metab* 2019;26(1):3-12